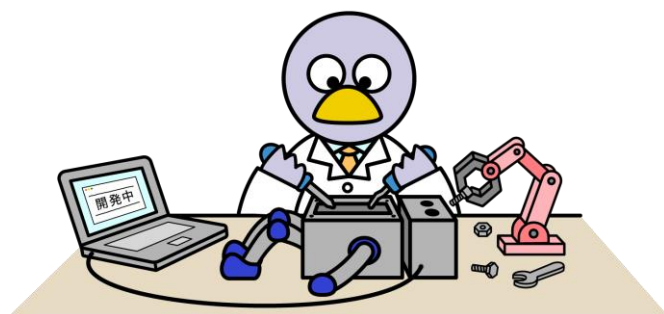




✦ SAITAMA Robotics Network ✦
埼玉県ロボティクスネットワーク
A Consortium for Robot R&D and Business

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)整備概要

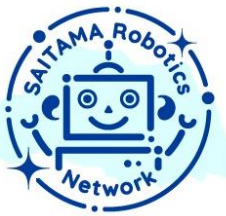


埼玉県マスコット「コバトン」

埼玉県産業労働部次世代産業拠点整備担当

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう





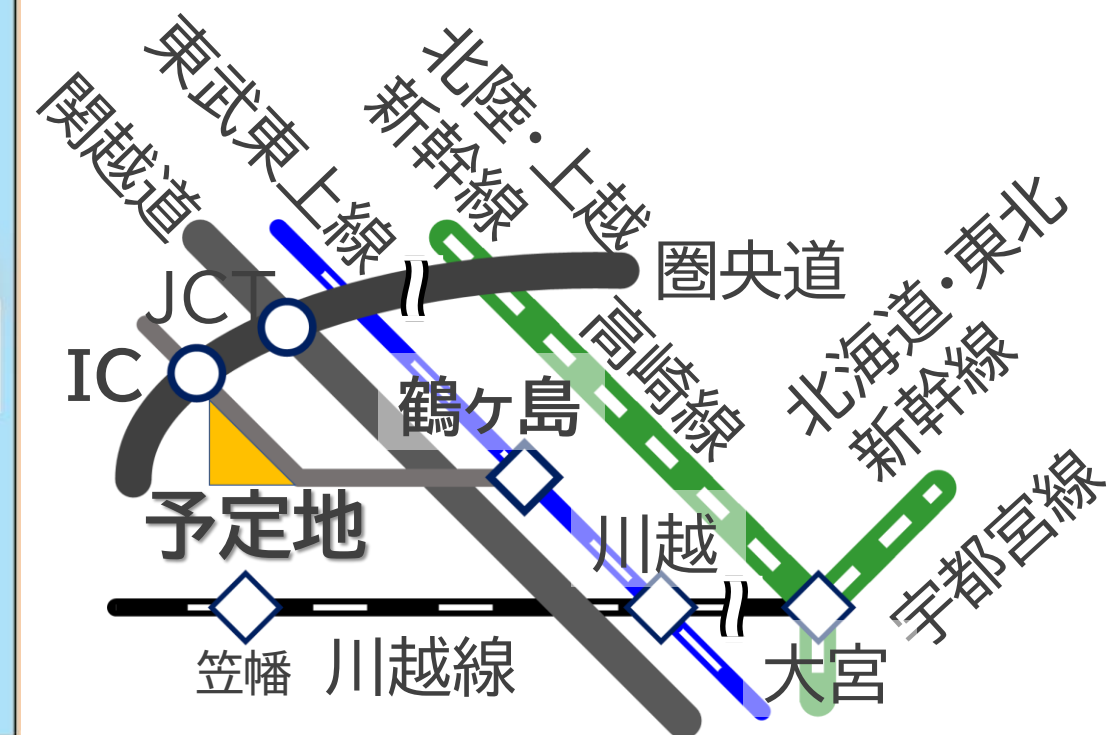
SAITAMAロボティクスセンター(仮称)の整備

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)位置図



鉄道での主なアクセス

- ◆池袋駅(直通)、大宮駅(川越駅乗換)から鶴ヶ島駅 約40分
- ◆東武東上線 鶴ヶ島駅から車 約10分、3.5km
バス9分+徒歩約14分、1.1km

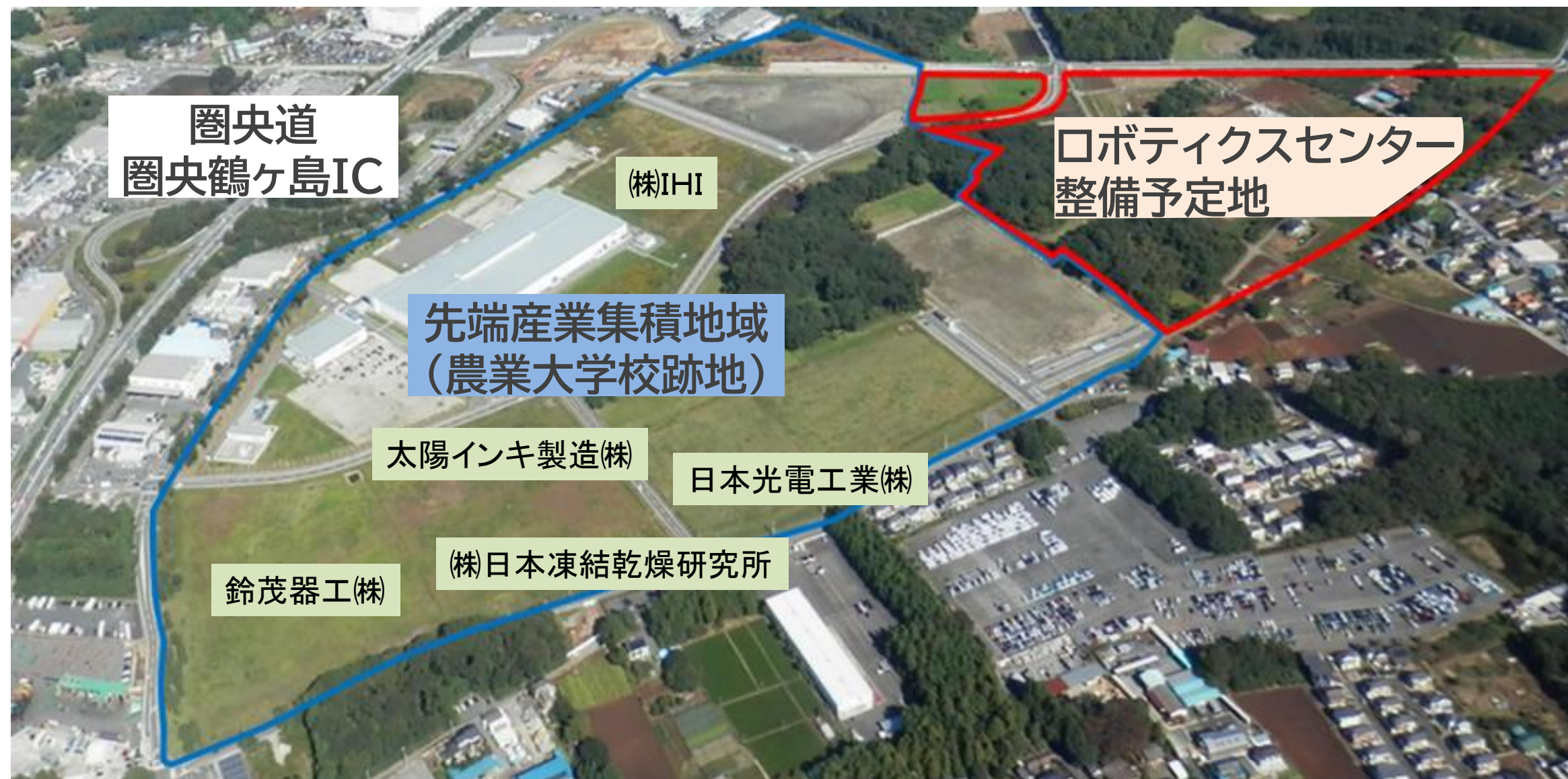


至練馬IC、池袋、東京

圏央鶴ヶ島ICから首都圏主要都市への自動車でのアクセス

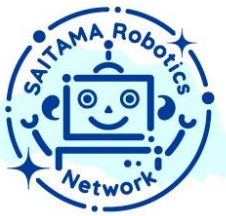
- ◆東京都心まで概ね1時間(約45km)
- ◆神奈川県横浜市まで概ね1時間20分(約65km)
- ◆千葉県千葉市まで概ね1時間20分(約100km)
- ◆群馬県前橋市まで概ね40分(約65km)
- ◆栃木県宇都宮市まで概ね1時間10分(約110km)
- ◆茨城県水戸市まで概ね1時間40分(約130km)

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)整備予定地



◆圏央鶴ヶ島IC直近に「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」を整備

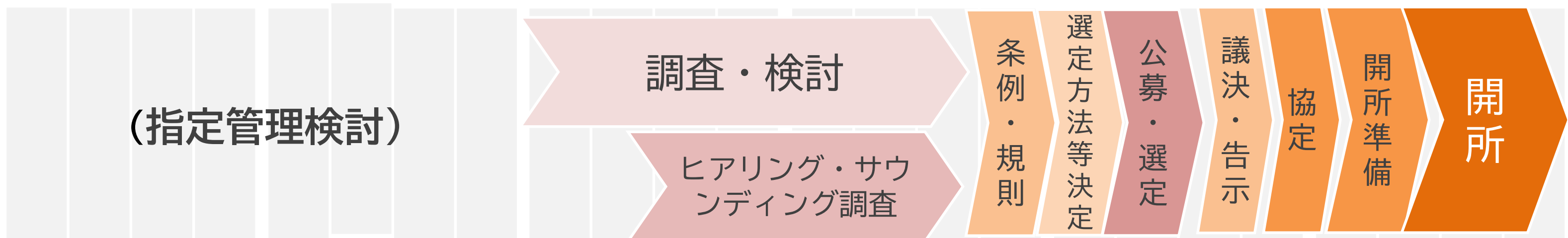
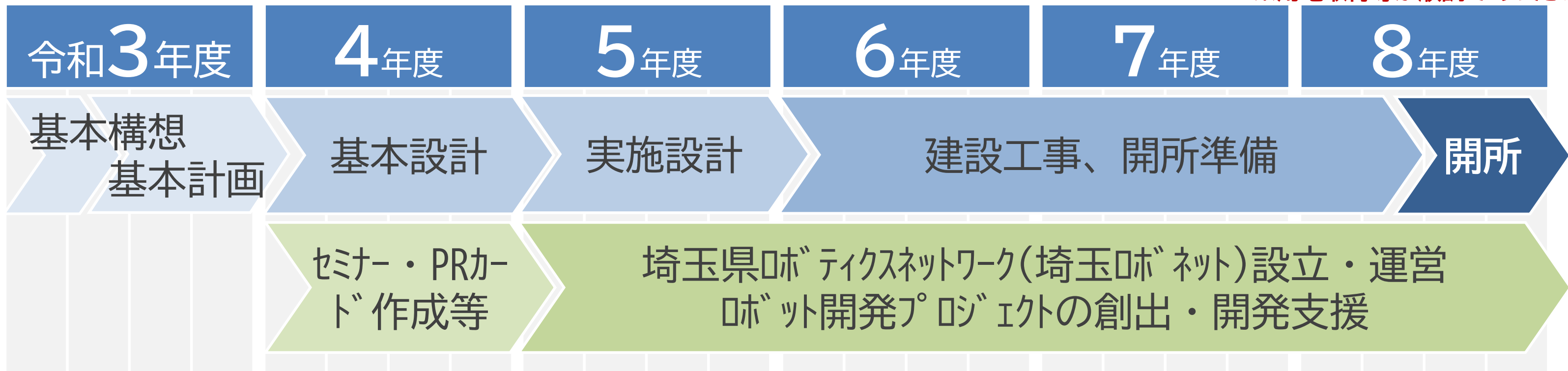
- ・ 圏央道のインターチェンジ直結の交通至便地域
- 先端産業集積のための企業誘致と併せ、ロボット開発支援を目的とする産業支援施設を整備

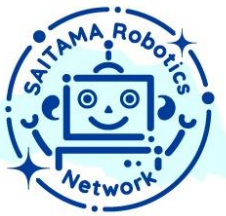


SAITAMAロボティクスセンター(仮称)整備等スケジュール

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)整備・ロボット開発支援

※用地取得等が順調であった場合





SAITAMAロボティクスセンター(仮称)のコンセプトと整備概要

【整備コンセプト・目指すべき姿】

市場規模の拡大が見込まれる「社会的課題解決に資するロボット」産業に、より多くの圏央道周辺ものづくり企業を始めとする県内中小企業が参入

ビジネスチャンスを獲得(稼げる力の向上)

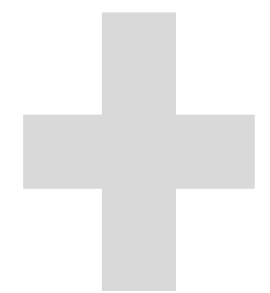
センターを核に埼玉発のロボットが全国に広がることで、
県内産業の振興と経済的発展を目指す

【主たる支援分野】

農林水産	建設・点検・保守	物流・搬送
移動・モビリティ	介護・福祉	ホテル・外食

【ロボット開発のための実証フィールド及び拠点施設を整備】

<実証フィールド>
ロボット開発
支援フィールド
(仮称)



<拠点施設>
ロボット開発
イノベーションセンター
(仮称)

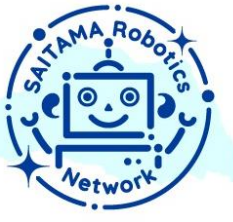


<総称>
SAITAMA
ロボティクスセンター
(仮称)

移動ロボットやドローンなどの実証実験等

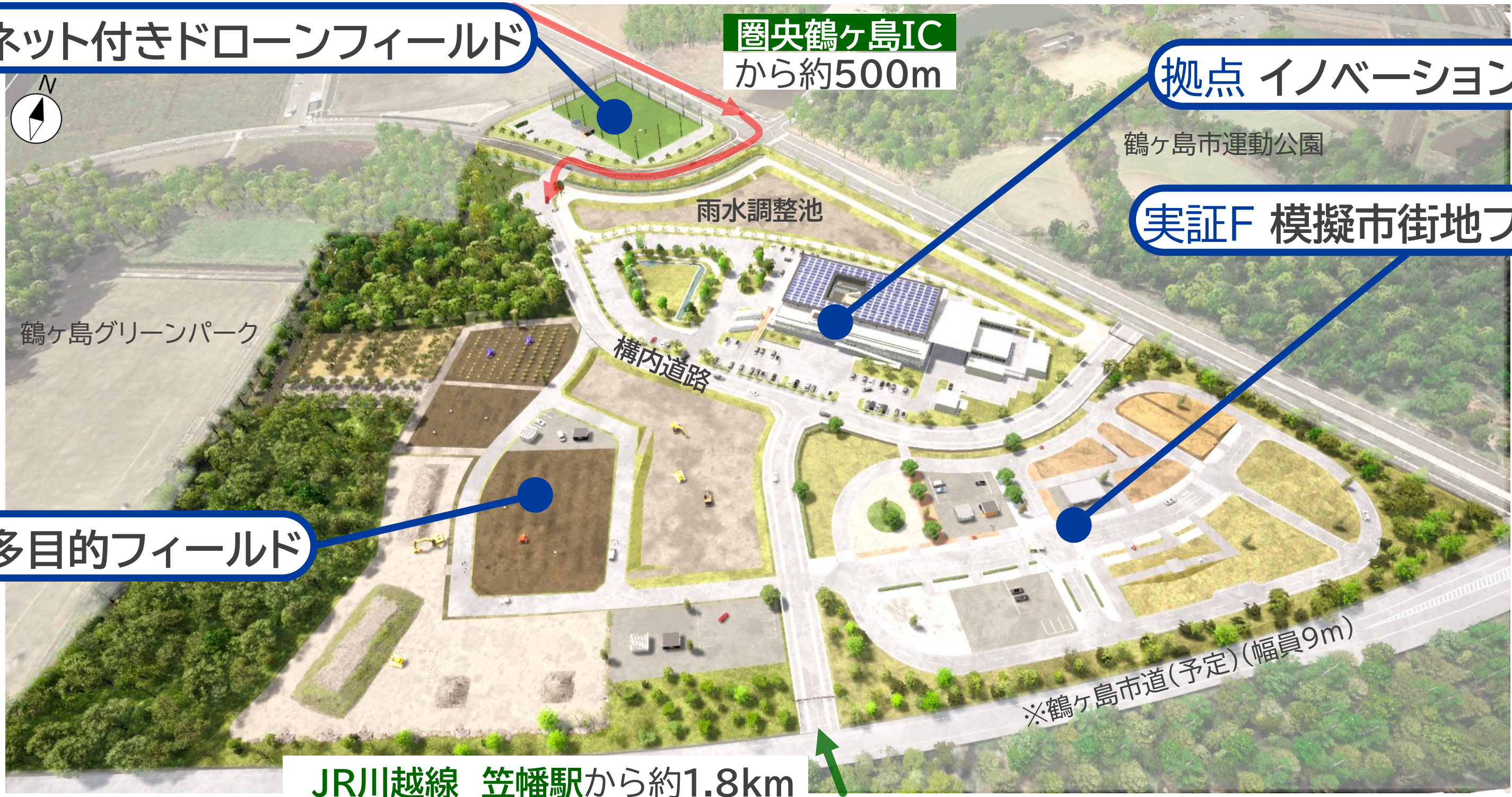
レンタルラボ、共同作業スペース、屋内ロボットの実証実験等

埼玉発のロボット開発研究の拠点



SAITAMAロボティクスセンター(仮称)の整備

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)整備イメージ[全景]



実証F ネット付きドローンフィールド

圏央鶴ヶ島IC
から約500m

拠点 イノベーションセンター

実証F 模擬市街地フィールド

実証F 多目的フィールド

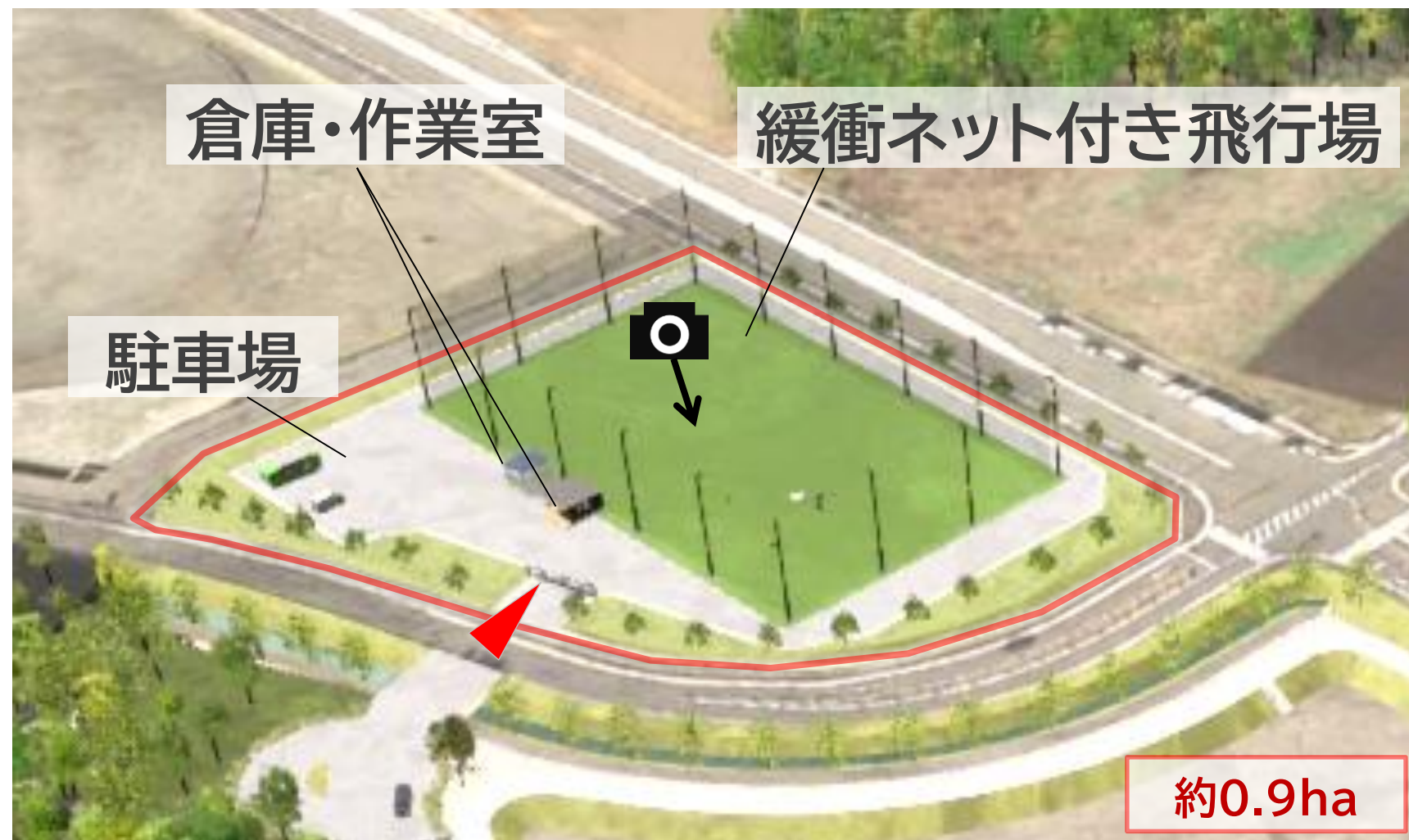
東武東上線
鶴ヶ島駅
から
約3km

JR川越線 笠幡駅から約1.8km

※整備イメージは基本設計時のものであり変更する場合があります

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)の整備

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)整備イメージ[ネット付きドローン飛行場]



利用想定

ドローンの飛行制御の試験など

施設概要

- ・ 緩衝ネット付飛行場

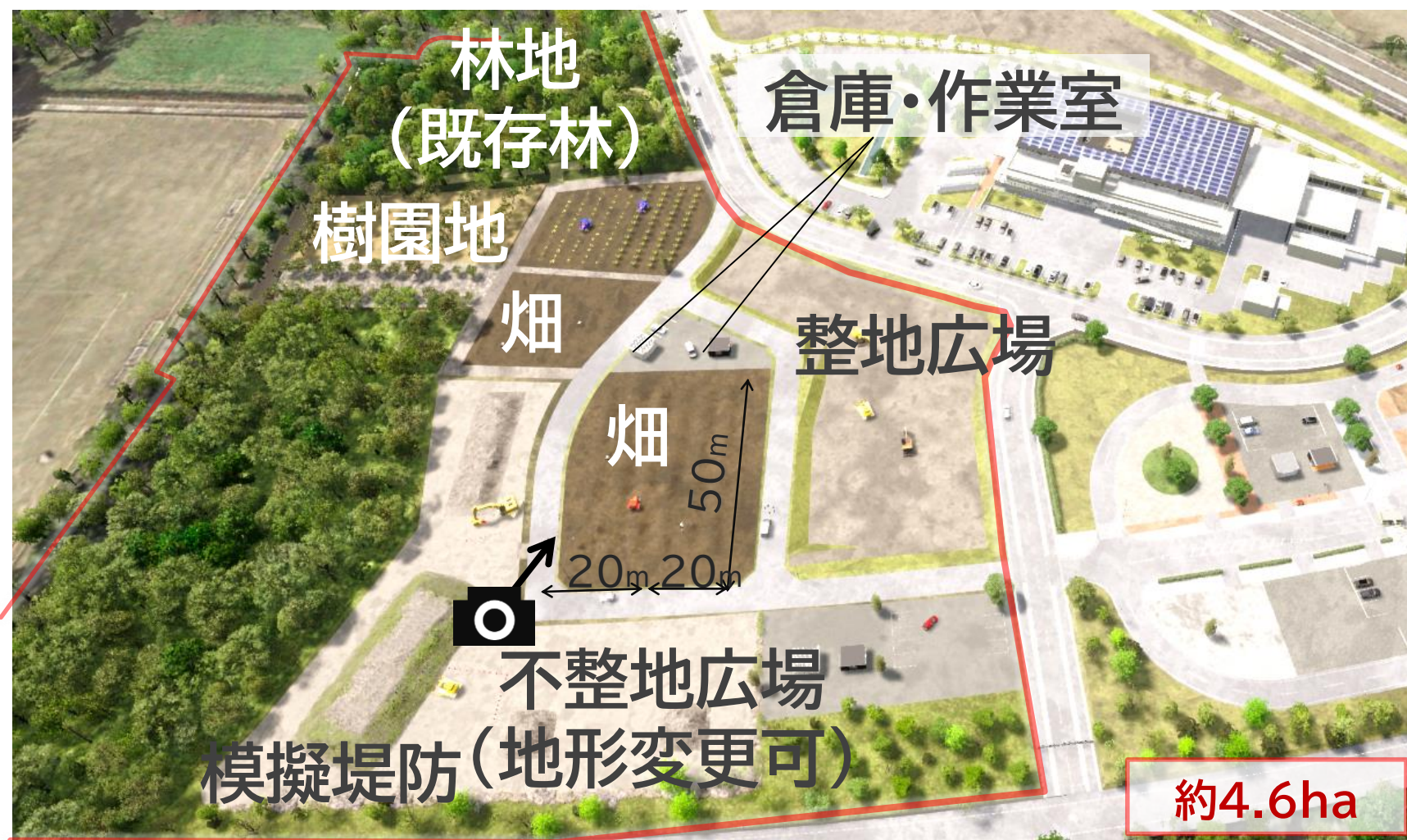
規模：80m × 50m × 有効高10m（支柱高 約15m）

ネット φ2.4mm × 100mm目、地表面は人工芝

- ・ 作業室(30㎡程度)
- ・ 倉庫(25㎡程度)
- ・ 駐車場

※整備イメージは基本設計時のものであり変更する場合があります

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)整備イメージ[多目的フィールド]



利用想定

ドローンによる計測や散布実験、農業や建設機械の自動・遠隔操縦の実証実験等

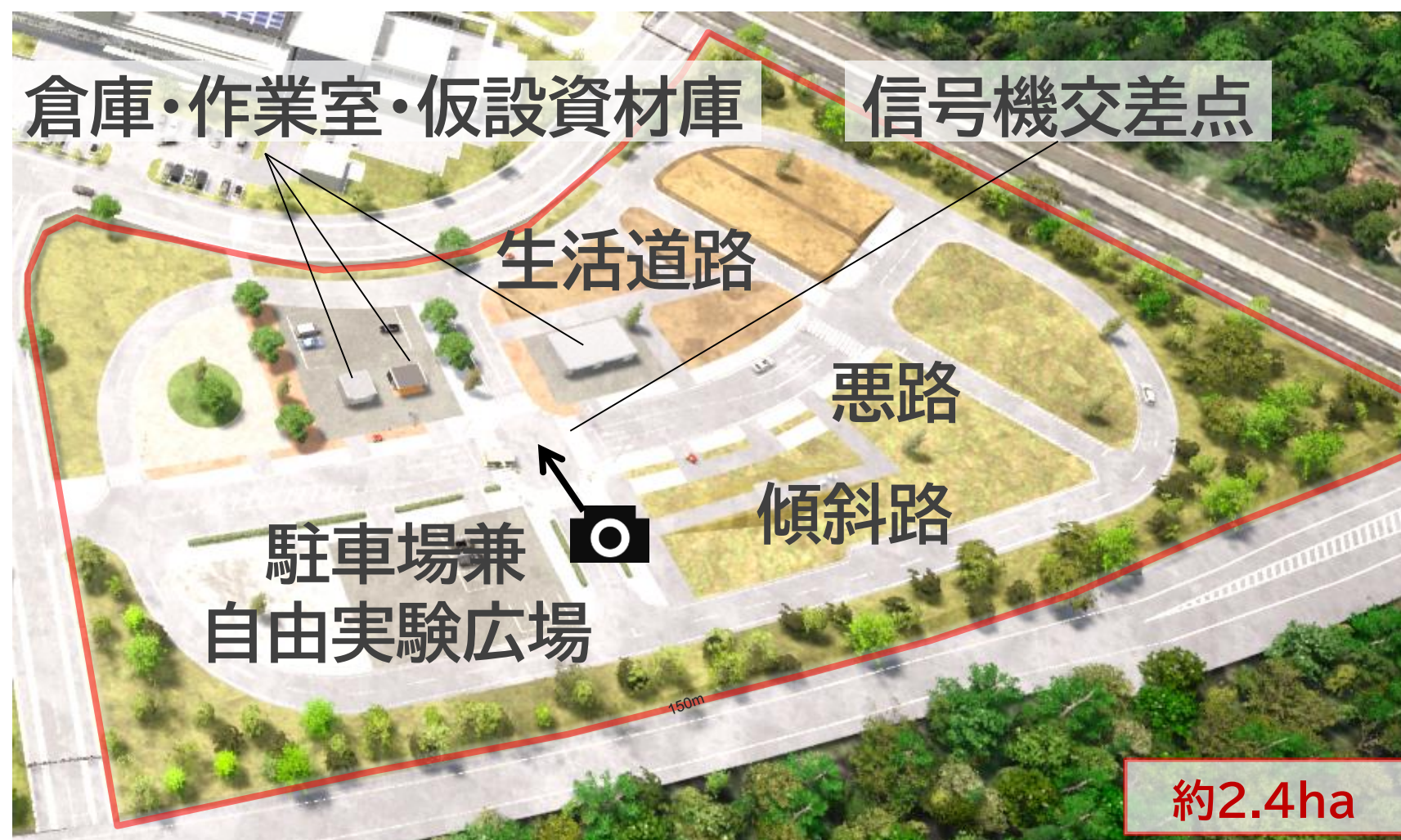
施設概要

- ・畑(約0.6ha) ・樹園地(約0.3ha) ・林地(既存林内に管理道を整備)
- ・模擬堤防(高さ2~4m程度) ・整地広場(約0.5ha) ・不整地広場(約0.2ha)
- ・作業室(20㎡程度) ・倉庫(25㎡程度) ・駐車場

※整備イメージは基本設計時のものであり変更する場合があります

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)の整備

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)整備イメージ[模擬市街地フィールド]



利用想定

自動配送ロボットの走行試験、次世代モビリティの実験など

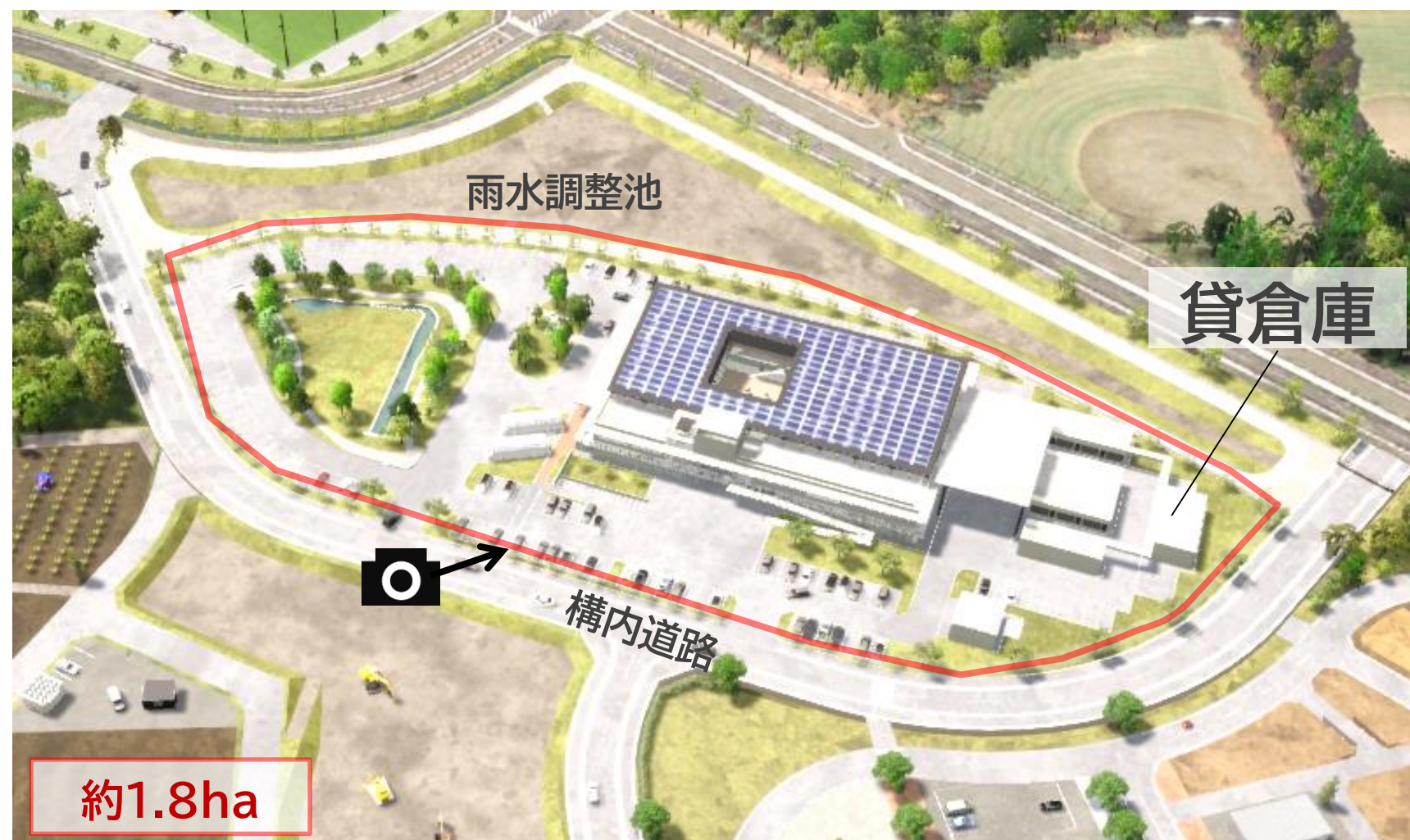
施設概要

- ・ 信号機付き交差点 1 か所
- ・ 周回道路 (2車線) 延長 500m
- ・ 多様な歩道環境
- ・ 生活道路
- ・ 駐車場兼自由実験広場
- ・ 傾斜路 (8%、10%)
- ・ 悪路 (穴あき、砂利、側溝蓋なし)
- ・ 作業室 (20m²程度)
- ・ 倉庫 (25m²程度)
- ・ 資材庫 (実験用の障害物・遮蔽資材等)

※整備イメージは基本設計時のものであり変更する場合があります

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)の整備

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)整備イメージ[イノベーションセンター]



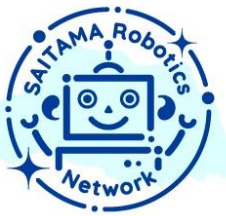
利用想定

中小企業等の研究・協働、セミナーや技術相談による開発支援
屋内フィールドや共用部でのロボット実証実験など

施設概要

- ・ レンタルラボ (継続利用/随時利用、 $30\text{m}^2 \cdot 60\text{m}^2$) 30室程度
- ・ コワーキングスペース 計 400m^2 ・ 屋内フィールド 300m^2
- ・ 技術相談室 ・ 工作室 ・ エントランスホール ・ 事務室 ・ 貸倉庫($30\text{m}^2 \times 15$)等

※整備イメージは基本設計時のものであり変更する場合があります



埼玉県ロボティクスネットワーク(略称:埼玉ロボネット)について

1 目的 SAITAMAロボティクスセンター(仮称)を拠点にロボット開発に関わる多様な主体が集まり、協働して社会的課題解決に資するロボットの開発及び社会実装を促進し、県内産業の振興と経済的発展を図る【設立:令和5年7月25日】

2 活動内容

(1)ロボット開発に関する研究会、交流事業、広報

ア 分野別研究会

イ PRカードを活用したマッチング【PRカード数 534件(令和5年9月28日現在)】

ウ ネットワーク活動・会員のPR など



✦ SAITAMA Robotics Network ✦
埼玉県ロボティクスネットワーク
A Consortium for Robot R&D and Business

(2)ロボットに関する政策、技術動向の情報共有、普及

(3)ロボットに関する人材の育成や企業等の技術水準の向上に関する事業

(4)SAITAMAロボティクスセンター(仮称)の活用を促進する事業



埼玉ロボネットウェブサイト

3 会員 埼玉ロボネットの目的に賛同する法人・団体・個人【664者(令和5年9月22日現在)】
(例)○ロボット開発関連企業＝開発メーカー、SIer・商社・コンサルタント、要素技術等を持つものづくり企業 ○ロボットユーザー企業 ○業界団体 ○大学・研究機関等
○金融機関 ○支援機関 ○行政